

(2)「スケジューリング理論の現状と展望」

石井博昭 (大阪大学大学院工学研究科)

スケジューリング問題の分類と多項式アルゴリズムが存在する問題を概観し、その効率的近似解法、精度について紹介された。また、ファジィスケジューリングモデル、多目的スケジューリングモデルや非劣スケジュールモデルとその効率的解法および非劣スケジュールの新しい近似解法とその発展性についての報告があった。

(3)「新しい物事への挑戦—トロントの一年を振り返って—」

中島信之 (富山大学経済学部)

昨年9月から1年間のカナダのトロント大学のTürksen教授のもとでの留学経験、留學生活等の報告および教授の専門であるファジィシステムモデリングと $\tau$ -ノルム、 $\tau$ -コノルムに関するサーベイ論文の紹介があった。

---

会 合 記 録

10月26日(木) 情報化委員会 6名

---

会 員 訃 報

野田竜夫氏 (富山県立大学教授)

平成12年11月6日、内臓疾患のためご逝去されました。享年66才。

五百井清右衛門氏 (早稲田大学教授)

平成12年11月15日、心不全のためご逝去されました。享年66才。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

査読者へのお礼

今年度のOR誌の論文・研究レポート、論文・事例研究の査読を次の方々をお願いいたしました。

ご協力いただきましてありがとうございます。この場を借りて厚くお礼を申し上げます。

(機関誌編集委員会)

今井 浩, 上田 徹, 小澤正典, 古林 隆, 逆瀬川 浩孝, 鈴木 勉, 関口恭毅, 関谷和之, 西澤一友, 増山 繁, 松井知己, 三浦英俊, 森 雅夫, 柳井 浩, 大和毅彦, 若山邦紘

(敬称略)